



CHALLENGE



SPH通信
第2号

「チーム高農 新たな挑戦！」 H30.8.27

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール (SPH) で
身につけたい力

- 持続可能な農業のための経営力と技術力
- 地域創生に貢献できる適応力・創造力・実践力



本校が取り組む3つの柱

- 1、高農ブランド新商品開発
- 2、模擬株式会社「高農」構築
- 3、キャリア教育推進

今回は2つ目の柱、模擬株式会社「高農」構築について
紹介します。ここでは、
模擬株式会社「高農」を通じた経営教育を研究します。

●会社に関する基礎学習

- ・園芸科学科、畜産科学科
→科目「**農業経営**」の授業で学習
- ・食品科学科
→科目「**食品製造**」の授業で学習
- ・フードビジネス科
→科目「**フードビジネス**」の授業で学習

株式会社の仕組みや
会社設立の流れなど
会社経営に関する基
礎的なことを学習し
ます。

●模擬株式会社「高農」の経営実践

- ①特別会計を活用して経営感覚の醸成を図る学習を充実させます。
→各学科が生産・販売をおこなって得た収入や、それに伴う経費を“見える化”して、学習成果発表会（総会）を実施します。
- ②ICTを活用した栽培管理と原価計算管理の研究をします。
→園芸科学科の草花班と果樹班に各一台ずつ導入予定のタブレット端末を使用して栽培管理や原価計算管理を行います。
- ③販売所活用による実践的な流通を学習します。
→本校水田農場販売所でF科以外の生徒も販売（マーケティング）活動を行い、マーケットインの商品開発に役立てます。

◎7月14日（土）に園芸科学科草花経営研究班のみなさんが本校水田農場販売所で、ホオズキ市を開催しました。

生徒の声

いつもと違う環境で緊張しました。お客様と対面することで、お客様が求めている商品や商品規格を知ることができました。また、商品の説明や販売の仕方など、貴重な経験を積むことができました。
(園芸科学科3年生 藤本広太)



講演会

くしまアオイファーム



牧場見学

高銅農業高校舞鶴牧場



福岡農業高校のみなさん

7月23日、24日に、SPHに取り組んでいる福岡農業高校生と交流事業を行いました。講演会やGAPについての意見交換会などを実施しました。また、舞鶴牧場見学や明倫寮での寮生活も経験してもらいました。

次回予告

【3つ目の柱】
キャリア教育の推進

SPH広報宣伝部

部長 2年 園芸科学科 田爪鴻太郎
副部長 2年 園芸科学科 坂口健志郎
これからたくさん取材をしていきます！